

(件名) 岩盤力学委員会 企画小委員会 (第6回)

日 時： 平成 2004 年 3 月 30 日 (木) 16 : 00 ~ 17 : 30

場 所： 土木会館 F 会議室

出席者：(委員長) 市川 (委員) 青木, 川崎, 武内, 大津, 太田

議 題：

- 1) ニュースレターNo. 3 の原稿準備状況の確認
- 2) 研究分野、書籍の紹介の各自分担
- 3) 今後の研究小委員会活動の方向性等
- 4) その他

活動状況：

- 1) 4 月初頭に送付する予定のニュースレターNo. 3 の Ver. 1.0 ドラフトをもとに、最終的な追加・修正等について議論した。詳細については別途添付資料のため、ここでは割愛するが、基本的に、修正の内容と担当が振り分けられ、各担当から原稿が高橋幹事に集約され次第にメールをリストに沿って送付することとなった。なお、送付前の原稿確認についてはいつもと同じ手順を踏むものとした。
- 2) ニュースレターNo. 5 以降のトピックス案
 - タイにおけるプロジェクト紹介 (Noppadol 氏、依頼担当大津先生)
 - ベトナムハイバントンネルプロジェクト (ハザマ蓮井氏、依頼担当市川先生)
 - 台湾新幹線プロジェクト (依頼担当武内氏)
 - フィリピン水力発電所プロジェクト (関電瀬岡氏、依頼担当大津先生)
- 3) 岩盤力学委員会活動の活性化に向けた特別小委員会について、企画が担当する公募の学会誌への会告掲載内容について審議し、HP のアドレスを .html に変更する微修正のみで、5 月末の学会誌に掲載されることが承認された。なお、設置期間については来年 5 月末までが了解され、4 月 7 日の第 1 回特別小委員会後に HP に概要と公募記事を掲載するため、その記事を宇野氏から青木氏に送付することとなった。
- 4) 今後の研究小委員会の活動の方向性については、当面、特別小委員会の動向を見守ることとし、年度末頃を目途に再度今後の活動について議論することにする。
- 5) グラウト関係の文献調査については、2~3 件気になるものが指摘され、それらを調査した結果を反映して仕上げることとなった。
- 6) 平成 17 年度の新規研究小委員会を公募するための会告案について昨年分を参考に準備し、例年より早めに学会誌に掲載することとする。
- 7) 次回の企画小委員会は 2004 年 6 月 23 日 (水) 15 : 00 ~ 17 : 00 開催 (会議室は A 会議室で予約済み)。